

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名		ハート&トークセッション事業(南区)			A 一般事務事業
担当部署名		南区役所 局 部 企画総務課 課			シート番号 215-02
		評価責任者(課長名)			吉田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	区域の特色を活かしたまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 24 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	現場主義、市民の視点に立った市政、区政を進めていくためには、地域のニーズ、課題を的確に把握し、市政、区政に反映していくことが重要である。そのため、市長及び区長が、直接住民の声を聞くタウンミーティングを開催する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	区民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	行政と地域住民が取り組むべき課題を共有し、ともに堺のまちづくりを進めることで、より良い市政、区政を実現することを目的とする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	区民に区の現状や課題、改善に向けた取組について知っていただき、まちづくりの方向性を一緒に考えていただく機会として実施。平成30年度は「デザイン力で住みよいまちに」をテーマとし、市長講演、市長と区長と有識者を交えたトークセッション、会場参加者との意見交換を実施した。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 委託業務受注者				

Ⅲ. 投入量

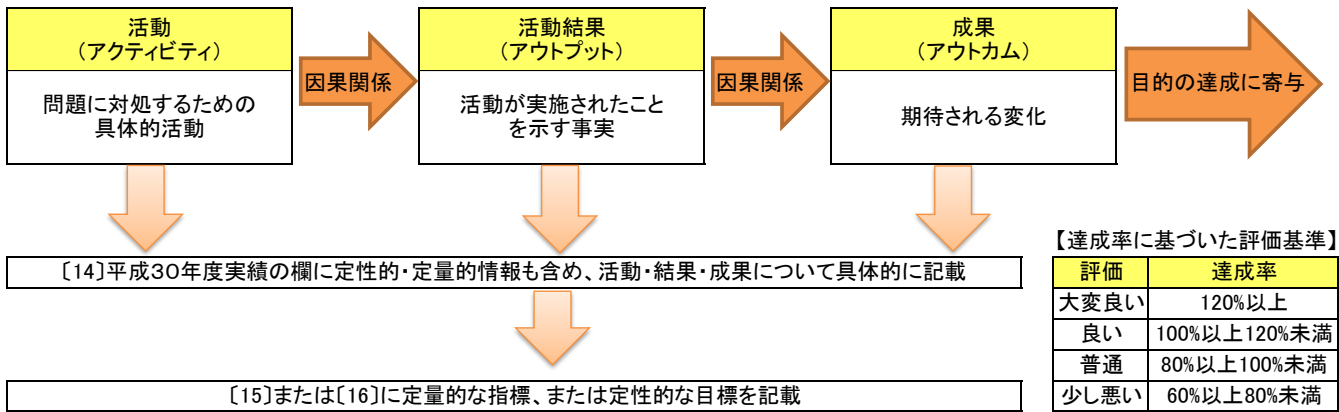
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	255	576	632	497	
	主な事業費内訳	報償費	千円	59	191	143	117
		需用費	千円	3	5	21	7
		委託料	千円	194	300	324	300
		使用料及び賃借料	千円	0	12	50	40
		国・府支出金	千円				
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12 人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,620	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,895	2,216	2,272	2,117	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	ハート&トークセッション事業(南区)	シート番号	215-02
-------	--------------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>平成30年度は南区の大連公園で実施し、「デザインの力で住みよいまちに」をテーマに、市長講演、市長と区長と有識者を交えたトークセッション、会場参加者との意見交換などを実施した。</p> <p>①ウエルカム演奏 「Skylish(スカイリッシュ)」の生演奏 (泉北ニュータウンまちづくり50周年事業の市民企画。民族楽器による演奏)</p> <p>②市長講演 ・「都市内分権の推進」区民評議会、区教健 ・「泉北ニュータウン再生の取組み」健康寿命の延伸、泉北ニュータウン内公的賃貸住宅再生推進事業、戸建て空き家の活用、泉北ニュータウンシティプロモーション、高齢者の生活支援などについて講演</p> <p>③「デザインの力で住みよいまちに」トークセッション</p> <p>④会場参加者との意見交換</p> <p>成果としては、123名の参加者があり、参加者へのアンケートからまちづくりや南区の取組への関心や理解が深まったかの質問に対し、たいへん深まった・深まったと答えた方が98%と高く、多くの方に南区の取組を知っていただくことができたとともに、まちづくりについて一緒に考えていただく機会となった。</p>						
	15	実施回数	回	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	
				達成率	100%	100%	100%	
				評価	良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など						
	16	参加者数	人	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値	100	100	100	100
				実績値	91	111	123	
				達成率	91%	111%	123%	
				評価	普通	良い	大変良い	
		算出方法・設定根拠など						

業績の分析

		<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
17		<p>多世代の方が集う公園で、泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト主催の事業との同時開催及びパネリストに有識者に加え南区在住の学生(2016年度少年少女国連大使)をパネリストに加えたトークセッションや会場参加者との意見交換を実施したことで、多様な立場からの議論を行うことができた。開催場所や実施方法を工夫したことで、目標を超えるたくさんの方に南区の取組や魅力を発信し、南区のまちづくりを考えていただくことができた。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。